

「おもてなしの心」で

3日(日)に、東北最大級の市民マラソン「第17回果樹王国ひがしねさくらんぼマラソン大会」が開催されました。全国各地から、過去最多の1万2593人がエントリーし、それぞれのペースで、さくらんぼ畑沿いのコースを駆け抜けました。

本校からは、172名(前年度比+36名)の生徒がボランティアスタッフとして大会を支えました。「ランナーへの給水」「タイム計測用チップの回収」「式典補助・商品のお渡し」「カレーの盛り付け」等の役割を、「おもてなしの心」で一生懸命取り組みました。その明るく、一生懸命な活動ぶりは、多方面から大好評でした。

生徒会スローガン「JUMP ～地域へ、未来へ、さらなる高みへ～」の通り、地域との関わりを大切にしながら、更なる高みを目指して「JUMP」する一中学生の姿を大いに発信できた一日となりました。



給水活動中の本校生



「計測用チップ」回収中の本校生

PTA環境部 花苗植え付け作業

さる5月27日(日)早朝6時30分から、PTA環境部主催で花苗植え付け作業を行いました。PTA環境部の皆様と生徒会美化委員の生徒、総勢60名程の参加で、校舎南側の花壇が色とりどりの花畑に変身しました。

また当日は、生徒会環境委員会を中心とした100名程のボランティアメンバーも、校舎の周辺に「ヒマワリの種まき作業」を行いました。

今後校舎周辺が、きれいなお花でいっぱいになることがとても楽しみです。環境整備へのご協力ありがとうございました。



花苗植え付け作業に参加くださった皆様



花苗植え付け作業の様子



ヒマワリの種まき作業の様子